



vol.12



WEB



Facebook

発行：佐賀県農産課
<http://www.pref.saga.lg.jp/list00069.html>



小松花園
代表 小松大作さん(唐津市)

みんなを幸せにする、大輪のトルコキキョウ 作る人も売る人も、飾る人も笑顔に



長い期間出荷することにこだわり

トルコキキョウには普段使いのシンプルな花というイメージがありますが、実は毎年新しい品種が開発され、今ではバラにも劣らないほど大輪の豪華な花が人気です。佐賀県唐津市で、約2千坪の小松花園のハウスでトルコキキョウを育てる小松大作さんが手がけているのも、先がフリルになった大きな花弁が幾重にも重なる「大輪フリンジ」と呼ばれる品種。花を使う様々な場面、特に婚礼にあうような品種を生産しています。

「長持ちして、まだ元気に咲いていますよ、と言われると本当にうれしいです。でもそれだけでなく、1年のうち長い期間出荷することにもこだわっています」と小松さん。トルコキキョウは連作が難しく、高品質な花をつくるためには、一定期間の土づくりが必要なため、小松さんのように1年のうち9ヵ月もの期間の出荷を一人の生産者が行うのはあまりないそう。しかし、トルコキキョウが少ない時期にも出荷できることは、市場や花屋はもちろん、消費者にとっても助かります。「小松花園なら求められる品質のものを長い期間出荷する。その信用を大事にしています」。

裏面へ続く・・・

TOPICS



新規就農希望者をトレーニングファームで応援しています!

JAさが、佐賀県、市町、生産部会などが連携して、新規就農者を育成するトレーニングファームでは、「きゅうり」「ホウレンソウ」の生産を希望する方を対象に、生産技術農業経営などの実施研修を実施しています。生産資材や機械などはJAで準備。具体的な収納プラン策定もサポートします。詳しくは、「さが トレーニングファーム」で検索してください!



「小松花園を継続させるため、人に任せられるしくみを作ること」が重要と気づいた

排水性も保水性も優れる、砕いたヤシの皮を乾燥させたものや、バーク堆肥(木の皮や落ち葉が原料)を使ったり、定期的に有効菌を流すことで土の状態を良くするだけでなく、機械を使ってハウス内の温度、湿度、炭酸ガス濃度、照度もしっかり管理。現在、小松さんを含め12人のスタッフが活躍しています。

「父とやっていた頃は、人に任せることは少なかったです。でも、家族経営には限界があります。3年前に佐賀県中小企業家同友会に入ってから考え方が変わりました」。同友会にはさまざまな業種や規模の会社経営者などが参加しています。ここで人と出会い学ぶうち「自分には、農業だからできる部分もあるができない部分がほとんど、という固定概念があったと気づきました。でも、天候に左右される厳しさはほかの仕事にもあるし、初めてその仕事をする人を雇うことは、どんな業界にもあります」。そう考えると、人に任せるのは難しいと思っていた収穫や選別も任せられるようになりました。「今は、私の妻と同じ子育て中のお母さん世代にも多く来てもらい、まんべんなく仕事を覚えてもらって、誰が休んでも大丈夫な仕組みを作っています」。今後は株式会社にして、男性従業員も雇いたいと小松さん。「技術は惜しみなく教えるし、いずれ独立してもらってもいい。地域の雇用を増やすことも含め、地域の花き生産全体を盛り上げていきたいですね」。

もっと詳しいお話はwebサイトをチェック！



昨年からはハーバリウムの販売や手作り体験会も開始

アンケートにお答えください！

「SAGA アグリ之星」は、サイトとフリーペーパーで、次世代の佐賀農業を担う人材をご紹介します。今回のインタビューに関する感想や、佐賀の農業への思い、また、フリーペーパーやサイトに掲載する佐賀の農業情報や、農業に従事している人について、どんなことを知りたいかなどのご要望をお寄せください。

アンケートは、「SAGA アグリ之星」サイトで、スマートフォンからもお答えいただけます。右側のQRコードからアクセスしてください！



SAGAアグリ之星
アンケートページ